

「桑葉の収穫に支援学校生も」

・・・30日まで松崎・・・

桑葉の収穫に 支援学校生も

30日まで松崎

松崎町の企業組合松崎桑葉ファームが栽培する桑葉が収穫期を迎えている。26日には同町の県立東部特別支援学校伊豆松崎分校の生徒も作業に協力した。収穫は30日まで。

組合員ら24人と同校の生徒5人が組合が所有する同町伏倉の工場での作業に参加。刈り



枝から葉をそぎ落とす生徒ら＝松崎町伏倉

取った枝から青々とした葉を手際よくそぎ落とし、葉は工場乾燥させ、外注先で粉末化などの工程を経て茶や菓子などの製品にする。

同組合は耕作放棄地などを活用した約110㌦の畑で桑を栽培し、今期は生葉5、6㌦の収穫を見込む。同校の職場体験を受け入れるなど協働で活動し

ていて7月には県の「一社一村しずおか運動」に認定された。